

射水市内遺跡発掘調査報告10

— 平成28年度射水市内遺跡発掘調査 —

2018年

富山県射水市教育委員会

射水市内遺跡発掘調査報告10

— 平成28年度射水市内遺跡発掘調査 —

2018年

富山県射水市教育委員会

射水市内遺跡発掘調査報告10

— 平成28年度射水市内遺跡発掘調査 —

2018年

富山県射水市教育委員会

例言

- 1 本書は、平成28年度に富山県射水市内において射水市教育委員会が実施した埋蔵文化財発掘調査の調査報告書である。
- 2 発掘調査・出土品整理・報告書刊行は、国庫補助金・県費補助金の交付を受けて実施した。
- 3 調査対象とした埋蔵文化財包蔵地名及び調査位置・原因・面積・期間等は各章に記した。
- 4 本書の執筆・編集は、射水市教育委員会生涯学習・スポーツ課主任 金三津英則が担当した。
- 5 遺物整理の従事者は、高瀬直子・吉沢泰子である。
- 6 発掘調査に係る出土遺物・図面・写真等の資料は、すべて射水市教育委員会で一括保管している。

凡例

- 1 本書で用いた座標は、世界測地系第Ⅷ系に準拠した。方位は真北、水平基準は海拔高である。
- 2 遺構の分類記号は、次の呼称を踏襲した。 SD:溝 SK:土坑 SX:不明遺構
- 3 遺構実測図の縮尺は、各々のスケールとともにその縮尺を表記した。遺物実測図の縮尺は土器の1/4を基本とし、スケールとともにその縮尺を表記した。
- 4 出土遺物の番号は、遺物実測図・遺物観察表・写真図版の遺物番号にそれぞれ対応している。
- 5 本書で用いた土層の色調は、小山正忠・竹原秀雄編著『新版標準土色帖』に準拠している。
- 6 第2章第1節、第2節の調査地区図版内にある試掘トレンチ脇の記号は、遺物の出土位置を示し、種類は次のとおり表示した。
 - : 弥生土器 ○: 古墳土師器 ▽: 古代土師器 ▲: 須恵器 ■: 珠洲 □: 中世土師器
 - ◎: 近世陶磁器 ◇: その他(近代以降) ⊗: 石製品 ☆: 不明土師器
 - T: トレンチ(試掘坑)
- 7 遺物実測図中の土器断面の表現は次のとおりとした。
 - : 須恵器・珠洲
 - : 煤・炭化物
 - : 赤彩処理

目次

第1章 射水市の位置と歴史的環境	1
第2章 平成28年度実施の発掘調査	3
第1節 試掘調査	3
1. 大江西遺跡	5
3. 源田遺跡	6
5. 小杉焼旧仁助屋敷窯	7
7. 五歩一遺跡	8
9・10・11・14・20. 中山北B遺跡	9
12. 寺塚原西遺跡	9
13. 金屋畠遺跡	10
16. 針原西遺跡	11
18. 小杉伊勢領遺跡	12
23. 二の井Ⅲ遺跡	13
第2節 工事立会調査	14
1. 水戸田地区は場整備事業に伴う工事立会調査	16

挿図目次

第1図 射水市の位置	1
第2図 射水市内の主要遺跡	2
第3図 平成28年度試掘調査実施箇所位置図	4
第4図 平成28年度工事立会調査位置図	15
第5図 工事立会調査対象地及び周辺の遺跡	16
第6図 遺物実測図① 〔小杉焼高畑窯跡・小杉焼旧仁助屋敷窯・五歩一遺跡・戸戸田惣分I遺跡・松木遺跡〕	17
第7図 遺物実測図②〔松木遺跡・戸破神川遺跡〕	18

表目次

第1表 平成28年度埋蔵文化財試掘調査一覧	3
第2表 平成28年度埋蔵文化財工事立会調査一覧	14
第3表 出土遺物観察表〔試掘調査・工事立会調査〕(1~51)	19

図版目次

図版1 大江西遺跡・今井西遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・土層断面・遺構検出状況
図版2 源田遺跡・小杉焼高畑窯跡試掘調査	試掘トレンチ全景・遺構検出状況
図版3 小杉焼旧仁助屋敷窯試掘調査	試掘トレンチ全景・遺構検出状況・出土遺物 (弥生土器)
図版4 背戸狭間遺跡・五歩一遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・遺構検出状況・出土遺物 (五歩一遺跡:須恵器・土師器)
図版5 松木遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・土層断面・遺構検出状況
図版6 松木遺跡試掘調査	出土遺物(弥生土器)
図版7 中山北B遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・土層断面
図版8 寺塚原西遺跡・金屋畠遺跡・中山北B遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・遺構検出状況
図版9 背戸狭間遺跡・針原東遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・土層断面
図版10 戸破神川遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・遺構検出状況・出土遺物 (戸破神川遺跡:須恵器)
図版11 小杉伊勢領遺跡・上野東II遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・遺構検出状況
図版12 上野東II遺跡・中山北B遺跡・背戸狭間遺跡試掘調査	試掘トレンチ全景・トレンチ埋戻し状況
図版13 背戸狭間遺跡 二の井III遺跡	試掘トレンチ全景・遺構検出状況
図版14 水戸田地区工事立会調査	調査状況・出土遺物 (水戸田惣分I遺跡:須恵器・土師器)

第1章 遺跡の位置と歴史的環境

第1節 射水市の位置と歴史的環境

射水市は富山県のはば中央に位置し、市域は東西約11km、南北約15kmで総面積109.43km²である。北に富山湾、中央に射水平野、南部に射水丘陵を配し、標高0~140mを測る。

富山市・高岡市と隣接し、交通の便に恵まれていることから、住宅団地造成が頻繁に行われ、ベットタウン化が進んでいる。現在の人口は9万4千人弱である。

市域の大部分を占める射水平野は、東の神通川と西の庄川に挟まれた東西約11km、南北約7kmの低湿地帯であり、およそ1万~8千年前に河川によって運ばれた土砂・粘土・礫などの堆積からなる沖積平野である。

この沖積層が堆積した時代は海岸線が沖へ後退し、平野部は現在より広かったとみられるが、その後、いわゆる繩文海進期における気候の温暖化によって海面が上昇すると、海岸線の後退とともに平野部が狭まり、現在の標高約5m以下は海面下に没したと考えられている。

やがて、気候の寒冷化による海面後退と河川による土砂の堆積が進むと、かつての海は小さく放生津潟（現：富山新港）としてのみ形を残し、周辺に低湿な射水平野が開けていく。

市域の南部に広がる射水丘陵は、新生代第三紀の青井谷泥岩層を基盤とし、上層に礫と砂泥からなる日ノ宮互層と太閤山火砕岩層の堆積から成る。丘陵部には、鍛冶川・下条川・和田川やその支流によって河岸段丘や樹枝状の谷間が形成されている。

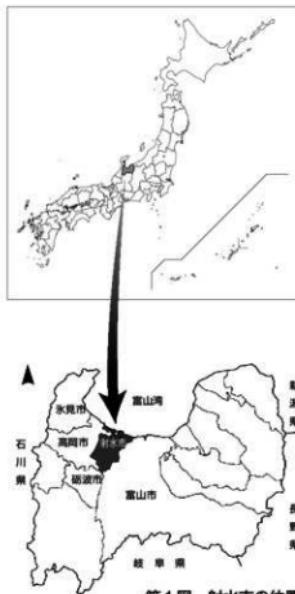
このような自然環境の中で、先人達は集落を形成していった。現在、市内には459箇所の遺跡が密集し、平野部では集落遺跡、丘陵部では生産遺跡が多く確認されている。

平野部では河川に近い地域に高島A遺跡、北高木遺跡、二口油免遺跡、小杉伊勢領遺跡などの集落遺跡が分布し、堅穴建物や掘立柱建物、溝や井戸などが確認されている。生産地である丘陵部と消費地である平野部とを河川が結んで、交通路として機能していたために集落が営まれてきたと考えられている。

丘陵部では国指定史跡の小杉丸山遺跡、小杉流通業務団地内遺跡、上野南遺跡、赤坂A~D遺跡等生産遺跡が集中している。これらの遺跡は須恵器窯跡約40遺跡、製鉄遺跡約150遺跡を数えており県内最大規模を有する。須恵器生産窯跡や鉄生産製鉄炉と炭窯、工人の住居や作業場が見つかり、窯や炉を築くのに適した地形、粘土や薪・水の供給源が豊富にあることが好条件であったと考えられている。

第2節 平成28年度実施の埋蔵文化財調査

平成28年度、射水市管内の各種開発事業等に係る埋蔵文化財包蔵地の照会件数は272件であった。文化財保護法第93条の届出件数は56件、同第94条の通知件数は6であり、うち、発掘調査等による対応件数は、前年度以前からの継続案件も含め、試掘調査が23件・工事立会調査が25件となっている。



第1図 射水市の位置



第2図 射水市内の主要遺跡

第2章 平成28年度実施の発掘調査

第1節 試掘調査

平成28年度に射水市教育委員会が実施した埋蔵文化財の試掘調査件数は23件であった。

調査原因としては、宅地造成（3件）や個人専用住宅の建築（14件）、集合住宅の建築（2件）といった住宅関連の案件が増加しており、企業等による大規模な開発事業案件は減少傾向にある。

試掘調査によって保護をすべき埋蔵文化財が確認された際は、盛土保存や計画変更等による埋蔵文化財の現状保存を主とし、現状保存が不可能な場合は本発掘調査による記録保存対応での協議を行っている。

No.	調査名	種別	所在地	調査原因	調査期間	対象面積	発掘面積	検出遺構	出土遺物	調査の結果
1	大江西造跡 231065	散布地	大江5963	個人専用住宅建築	H28.5.6	251.1m ²	130m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
2	今井西造跡 231051	散布地	飛村232	宅地造成	H28.5.12	7147.6m ²	901m ²	近世：漢 近代：漢	近代陶器	工事実施（危険なし）
3	西田造跡 231431	散布地	加茂佐原5963	農地具格納 埋設	H28.5.19	5190m ²	393m ²	不明：土坑	なし	工事実施（危険なし）
4	小林堺高岡 集落 231083	里	戸畠字神川 3009-1, 3010-3	集合住宅 建築	H28.5.26	428.2m ²	288m ²	不明：唐	中世溝	工事実施（危険なし）
5	小林堺日下 尾敷若 231357	里	戸畠字神川3008-1 93番	個人専用住宅建築	H28.5.26	441.5m ²	324m ²	佛生：漢 不明：漢	佛生土器、近代磁器、 ガラス製瓶、下鉢	工事実施（危険なし）
6	青戸東造跡 231015	散布地	善光寺24-2	宅地造成	H28.6.6	995.7m ²	359m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
7	五条一造跡 231155	散布地	橋下条190	病院建設	H28.6.10	1546.0m ²	778m ²	不明：漢	古代瓦器、不明土器	工事実施（危険なし）
8	松木造跡 231019	散布地	松木3161	個人専用住宅建築	H28.7.7	726.1m ²	472m ²	佛生：漢 不明：漢	佛生土器	工事実施（危土保存）
9	中山庄B造跡 231094	散布地	戸畠字加茂1608-3	個人専用住宅建築	H28.8.2	3001m ²	330m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
10	中山庄B造跡 231094	散布地	戸畠字加茂1608-6	個人専用住宅建築	H28.8.2	2510m ²	228m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
11	中山庄B造跡 231094	散布地	戸畠字加茂1608-10	個人専用住宅建築	H28.8.2	215.5m ²	216m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
12	寺原西造跡 231047	散布地	寺原観857	店舗併用個人 住宅建築	H28.8.5	3262m ²	113m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
13	奈富畠造跡 231060	散布地	善光寺28-2	個人専用住宅建築	H28.8.5	3181m ²	232m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
14	中山庄B造跡 231094	散布地	戸畠字加茂1608-8	個人専用住宅建築	H28.8.2	2245m ²	244m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
15	青戸東造跡 231015	散布地	善光寺19-18	個人専用住宅建築	H28.9.9	169.1m ²	159m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
16	野瀬東造跡 231085	散布地 集落	手谷字井原211-1 96番	倉庫・事務所 建設	H28.10.3・4	4338.0m ²	1689m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
17	戸畠西用造跡 231354	散布地	戸畠字神川2488 945番	宅地造成	H28.10.24・25	2502.0m ²	1590m ²	不明：漢・土坑 中世溝、中世土器 、近世溝中間井口	古代瓦器、古代土器、 中世土器、中世土器 、近世溝中間井口	工事実施（危険なし）
18	小林伊勢 造跡 231087	散布地 集落	三ヶ2304-1	集合住宅 建築	H28.10.26	8789m ²	547m ²	自然河道	なし	工事実施（危険なし）
19	上野寺B造跡 231165	散布地	上野寺宇天池 302-303	個人専用住宅建築	H28.11.7	419.5m ²	169m ²	現代：土坑	なし	工事実施（危険なし）
20	中山庄B造跡 231094	散布地	戸畠字加茂1608-7	個人専用住宅建築	H29.3.13	2251m ²	135m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
21	青戸東造跡 231015	散布地	善光寺19-20	個人専用住宅建築	H29.3.14	169.1m ²	172m ²	なし	なし	工事実施（危険なし）
22	青戸東造跡 231015	散布地	善光寺19-19	個人専用住宅建築	H29.3.14	169.2m ²	198m ²	なし	古代瓦器、中世溝	工事実施（危険なし）
23	二の谷日造跡 231145	散布地 集落	猪Y条575	駐車場造成	H29.3.20	5320m ²	572m ²	不明：漢 自然河道	なし	工事実施（危険なし）
計	16造跡23件		調査対象面積	22083.6m ²		発掘面積	10232m ²			

第1表 平成28年度埋蔵文化財試掘調査一覧



*地図中①～②の箇所番号は、第1表及び次頁
以降の調査番号に対応

第3図 平成28年度試掘調査実施箇所位置図

【平成28年度試掘調査概要】

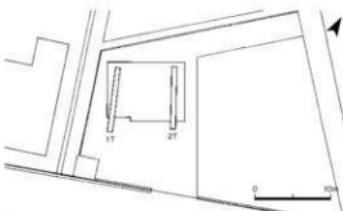
1. 大江西遺跡（図版1）

所 在 地 射水市大江596-3
調 査 原 因 個人専用住宅建築
調 査 期 間 平成28年5月6日
調 査 面 積 対象面積：251.1m² 発掘面積：13m²
調 査 担 当 者 田中 明
検 出 遺 構 なし
出 土 遺 物 なし

調 査 概 要 調査対象地は、大江西遺跡範囲の東端部に位置する宅地である。

上層から、造成盛土、黄灰色粘質土、旧水田耕土、地山の灰白色（7.5Y7/2）砂質シルト層の順に堆積する。

今回の調査において、遺構・遺物は確認できなかった。



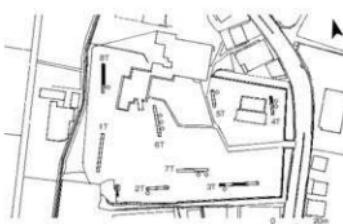
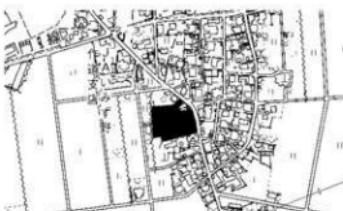
2. 今井西遺跡（図版1）

所 在 地 射水市殿村232
調 査 原 因 宅地造成
調 査 期 間 平成28年5月12日
調 査 面 積 対象面積：7.147.6m² 発掘面積：90.1m²
調 査 担 当 者 田中 明・金三津英則
検 出 遺 構 近世溝・近代溝
出 土 遺 物 近代陶磁器

調 査 概 要 調査対象地は、今井西遺跡範囲の北東端部に位置する近世以来の旧家屋敷地である。

上層から、造成整地土、黒褐色シルト、地山の灰色シルト（7.5Y6/1）の順に堆積する。

調査対象地の全城において溝状遺構を検出した。各トレンチからは、近代陶磁器が出土しており、現存する安政6年屋敷建物絵図との対比から、これらの遺構・遺物は、近世から現代に至る屋敷の変遷を示すものと考えられる。



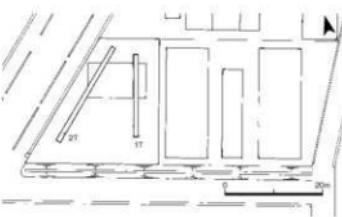
3. 源田遺跡（図版2）

所 在 地 射水市加茂東部396-3
調査原因 農機具格納庫建築
調査期間 平成28年5月19日
調査面積 対象面積：519m² 発掘面積：39.3m²
調査担当者 田中 明
検出遺構 不明土坑
出土遺物 なし

調査概要 調査対象地は、源田遺跡範囲の北東部に位置する水田である。

地山の浅黄色（5Y7/3）シルト層は、耕土下20cm程度の浅い場所で現れるため、耕作の影響による削平が著しい。

2Tにおいて径15cm、深さ15cmの円形の土坑を1基検出しているが、遺物等は出土せず、時期は不明である。

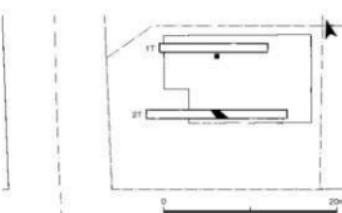


4.. 小杉焼高烟窯跡（第6図、図版2）

所 在 地 射水市戸破字神川3909-1、3910-3
調査原因 集合住宅建築
調査期間 平成28年5月26日
調査面積 対象面積：428.2m² 発掘面積：28.8m²
調査担当者 田中 明
検出遺構 不明溝
出土遺物 中世珠洲

調査概要 調査対象地は、小杉焼高煙窯跡範囲の北東端部に位置する宅地であり、平成20年に市道を挟んだ西側において実施した試掘調査では小杉焼の破片や多量の窯道具が出土している。

上層から、造成盛土、黄灰色シルトが堆積し、地山の明緑灰色（10GY7/1）シルト層に至る。1Tから珠洲の破片1点が出土、2Tでは溝状遺構を1条検出したが、遺物等は出土せず、時期は不明である。



5. 小杉焼旧仁助屋敷窯（第6図、図版3）

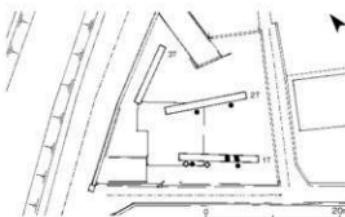
所 在 地 射水市戸破字神川3868-1外3筆
調査原因 個人専用住宅建築
調査期間 平成28年5月26日
調査面積 対象面積：441.5m² 発掘面積：32.4m²
調査担当者 田中 明
検出遺構 弥生溝・不明溝
出土遺物 弥生土器・近代磁器・ガラス製薬瓶・下駄

調査概要 調査対象地は、小杉焼高烟窯跡の北方約50mに位置する近世小杉焼陶窯の一つであり、現在は宅地となっている。

上層から、造成盛土、黄灰色シルトの順に堆積し、地山の明緑灰色（7.5GY7/1）シルト層に至る。

1Tにおいて、弥生時代の溝を1条検出した。遺構からは弥生土器が出土しているが、調査対象地のほぼ全域で遺構面まで後世の擾乱が及んでいる。

その他、水薬用ガラス瓶や下駄等、近代の遺物が多く出土した。



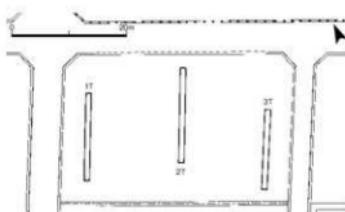
6. 背戸狭間遺跡（図版4）

所 在 地 射水市善光寺24-2
調査原因 宅地造成
調査期間 平成28年6月6日
調査面積 対象面積：995.7m² 発掘面積：35.9m²
調査担当者 田中 明
検出遺構 なし
出土遺物 なし

調査概要 調査対象地は、背戸狭間遺跡範囲の西端部に位置する宅地である。

上層から、造成盛土、旧水田耕土、灰白色（10Y7/1）シルトの地山層の順に堆積する。

今回の調査において、遺構・遺物は確認できなかった。



7. 五歩一遺跡（第6図、図版4）

所 在 地 射水市橋下条190
調査原因 病院建設
調査期間 平成28年6月10日
調査面積 対象面積：1,546m² 発掘面積：77m²
調査担当者 田中 明
検出遺構 不明溝
出土遺物 古代須恵器・不明土師器



調査概要 調査対象地は、五歩一遺跡範囲の西部に位置する水田であり、東側には、山王宮古墳群が所在する独立丘陵が隣接している。

上層から、水田耕土、黄灰色シルト、灰オリーブ色（7.5Y6/2）シルトの地山層の順に堆積する。

1 T 西部は、平成27年度調査区から続く谷状地形にあたり、3 Tでは時期不明の溝を1条検出した。遺物は、古代須恵器や土師器の細片が出土している。



8. 松木遺跡（第6・7図、図版5・6）

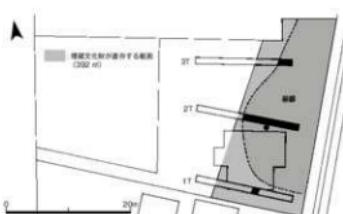
所 在 地 射水市松木316-1
調査原因 個人専用住宅建築
調査期間 平成28年7月7日
調査面積 対象面積：726.1m² 発掘面積：47.3m²
調査担当者 田中 明
検出遺構 弥生溝・不明溝
出土遺物 弥生土器



調査概要 調査対象地は、松木遺跡範囲北端部に位置する宅地である。

上層から、造成盛土、旧水田耕土、黒色シルトの順に堆積し、明緑灰色（7.5GY8/1）シルトの地山層に至る。

調査対象地の東部には谷状地形が広がっており、2 Tの谷部からは、甕・壺・台付鉢といった弥生時代中期の土器がまとまって出土している。



9・10・11・14・20. 中山北B遺跡 (図版7・8・12)

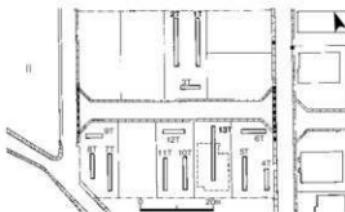
所 在 地 射水市戸破字加茂1608-3外4筆
調査原因 個人専用住宅建築
調査期間 平成28年8月2日、9月2日
 平成29年3月13日
調査面積 対象面積: 1,216.5m² 発掘面積: 115.3m²
調査担当者 田中 明・金三津英則
検出遺構 なし
出土遺物 なし



調査概要 調査対象地は、中山北B遺跡範囲の南部に位置する宅地であり、近接する5件の住宅建築に係る届出を受け、延べ3日に間に渡って試掘調査を実施した。

調査対象地の全域に渡って、造成盛土・旧水田耕土下に黒色の腐植土層が堆積しており、一帯が低湿地状の地形となっている。

遺構・遺物は確認できなかった。



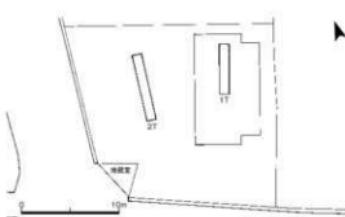
12. 寺塚原西遺跡 (図版8)

所 在 地 射水市寺塚原857
調査原因 店舗付個人住宅建築
調査期間 平成28年8月5日
調査面積 対象面積: 326.2m² 発掘面積: 11.3m²
調査担当者 田中 明
検出遺構 なし
出土遺物 なし

調査概要 調査対象地は、寺塚原西遺跡範囲の北西端部に位置する宅地である。

上層から、造成盛土・黒褐色シルトの順に堆積し、地山のオリーブ灰色(2.5GY6/1)砂・明緑灰色(7.5GY7/1)シルト層に至る。

今回の調査において、遺構・遺物は確認できなかった。



13. 金屋畠遺跡（図版8）

所 在 地 射水市善光寺28-2

調査原因 個人専用住宅建築

調査期間 平成28年8月5日

調査面積 対象面積：318.1m² 発掘面積：23.2m²

調査担当者 田中 明

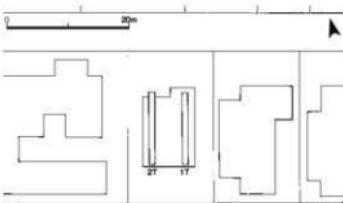
検出遺構 なし

出土遺物 なし

調査概要 調査対象地は、金屋畠遺跡範囲の北東部に位置する宅地である。

上層から、造成盛土、黄灰色シルトの順に堆積し、地山の明緑灰色（7.5GY7/1）シルト層に至る。

今回の調査において、遺構・遺物は確認できなかった。



15・21・22. 背戸狭間遺跡（図版9・12・13）

所 在 地 射水市善光寺19-18外2筆

調査原因 個人専用住宅建築

調査期間 平成28年9月9日

平成29年3月14日

調査面積 対象面積：507.4m² 発掘面積：52.9m²

調査担当者 田中 明・金三津英則

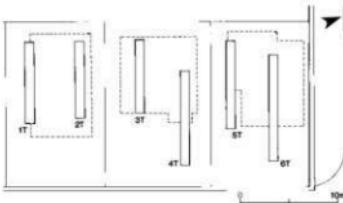
検出遺構 なし

出土遺物 古代須恵器、中世珠洲

調査概要 調査対象地は、背戸狭間遺跡範囲の西部に位置する宅地であり、隣接する3件の住宅建築に係る届出を受け、延べ2日間に渡って試掘調査を実施した。

上層から、造成盛土、旧水田耕土、灰黃褐色シルト、地山の灰色（5Y5/1）シルト層の順に堆積する。

3Tの旧水田耕土から須恵器・珠洲が出土したが、遺構は確認できなかった。



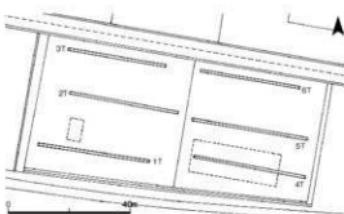
16. 針原東遺跡（図版9）

所 在 地 射水市手崎字針原311-1外6筆
調査原因 倉庫・事務所建設
調査期間 平成28年10月3日・4日
調査面積 対象面積：4,338m² 発掘面積：168.9m²
調査担当者 田中 明・金三津英則
検出遺構 なし
出土遺物 なし

調査概要 調査対象地は、針原東遺跡のほぼ中央に位置する水田であり、平成3年度に、あいの風とやま鉄道線を跨いだ南側隣接地で実施した本発掘調査では、二重の堀が廻る室町時代の方形居館跡が確認されている。

上層から、旧水田耕土、黒褐色シルト、地山の黄褐色シルト（2.5Y5/4）層の順に堆積する。

今回の調査において、遺構・遺物は確認できなかった。



17. 戸破神川遺跡（第7図、図版10）

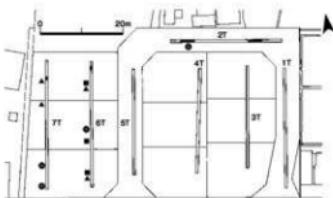
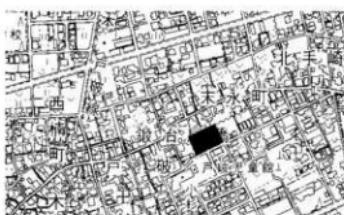
所 在 地 射水市戸破字神川2488外5筆
調査原因 宅地造成
調査期間 平成28年10月24日・25日
調査面積 対象面積：2,502m² 発掘面積：159.0m²
調査担当者 金三津英則
検出遺構 不明溝・不明土坑
出土遺物 古代須恵器・古代土師器・中世珠洲・中世土師器・近世越中瀬戸

調査概要 調査対象地は、戸破神川遺跡範囲北端部に位置する水田である。

地山のオリーブ灰色（5Y6/3）シルト層は、1T南端部から北西にかけて徐々に高まり、6・7Tでは耕土直下で現れる。

遺構は、溝・土坑を検出しているが、いずれも時期は不明である。

古代・中世・近世の遺物が散発的に出土しているが、全て水田耕土からの出土である。



18. 小杉伊勢領遺跡（図版11）

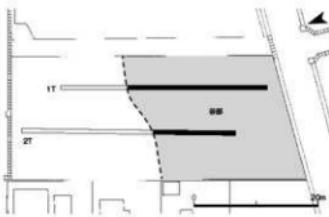
所 在 地 射水市三ヶ2304-1
調査原因 集合住宅建設
調査期間 平成28年10月26日
調査面積 対象面積：878.9m² 発掘面積：54.7m²
調査担当者 金三津英則
検出遺構 自然河道
出土遺物 なし



調査概要 調査対象地は、小杉伊勢領遺跡範囲南西端部付近に位置する水田である。

地山のオリーブ灰色（2.5GY6/1）シルト層は、耕土下20cm程度の浅い場所で現れるため、耕作の影響による削平が著しい。

調査対象地南半部には、幅20m以上、深さ1m以上となる自然河道路とみられる谷状地形が広がっているが、遺物は出土しておらず、時期は不明である。



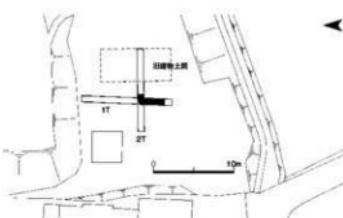
19. 上野東Ⅱ遺跡（図版11・12）

所 在 地 射水市上野字天池30-2、30-3
調査原因 個人専用住宅建築
調査期間 平成28年11月7日
調査面積 対象面積：419.5m² 発掘面積：16.9m²
調査担当者 金三津英則
検出遺構 なし
出土遺物 なし



調査概要 調査対象地は、上野東Ⅱ遺跡範囲南東部の丘陵に位置する畠地である。

地山の明黄褐色（2.5Y7/6）シルト層は耕土下30cm程度で現れるが、当地には昭和後期まで住宅が建っていたことから、宅地としての平坦面を造成する際に本来の遺構面は失われており、旧住宅の土間コンクリートや屋根瓦等を廃棄した土坑を除いて遺構・遺物は確認できなかった。



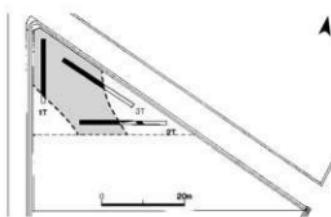
23. 二の井Ⅲ遺跡（図版13）

所在地 射水市橋下条575
調査原因 駐車場造成
調査期間 平成29年3月23日
調査面積 対象面積：522m² 発掘面積：57.2m²
調査担当者 金三津英則
検出遺構 不明溝・自然河道
出土遺物 なし

調査概要 調査対象地は、二の井Ⅲ遺跡範囲の南端部に位置する水田であり、南には日の宮遺跡が隣接している。

地山のにぶい黄褐色（10YR6/4）シルト層は、耕土下20cm程度で現れるが、調査対象地の西半部は、昭和30年代の耕地整理の際に埋められた河川跡とみられる谷状地形となっている。

2Tでは、幅約2mの溝を検出しているが、遺物は出土せず、時期は不明である。



第2節 工事立会調査

平成28年度に射水市教育委員会が実施した埋蔵文化財の工事立会調査件数は26件であった。

工事立会調査は、開発面積が狭小等の理由で通常の発掘調査等の実施が困難な場合や、過去の発掘調査記録等から、工事による埋蔵文化財の影響が軽微と認められる場合等に実施している。

調査原因としては、個人専用住宅の建築に係る案件が17件と最も多く、大方は柱状地盤改良工事施工に伴うものである。その他、水戸田地区は場整備事業に伴う工事立会調査を継続的に実施している。

No	遺跡名	種別	所在地	調査原因	調査期間	対象面積	検出遺構	出土遺物
1	高木・笠置遺跡 211029	散布地 集落	高木116	個人専用 住宅建築	HE28.4.18	118.1m ²	なし	なし
2	愛宕遺跡 211063	散布地 集落	三ヶ原木ノ木89-1	西宮電話 基地局建設	HE28.5.11	160m ²	なし	なし
3	加茂村遺跡 211068	散布地 集落	三ヶ原2609-3	個人専用 住宅建築	HE28.6.8	60.7m ²	なし	なし
4	加茂村遺跡 211068	散布地 集落	三ヶ原2309-7	個人専用 住宅建築	HE28.6.13	129.2m ²	なし	なし
5	中山中瀬跡 211065	散布地 集落 古墳	太閤山139-1	西宮電話 基地局建設	HE28.6.15	120m ²	なし	なし
6	水戸田南野遺跡 211065	散布地	水戸田地内 (仮地番30)	は場整備 排水路工事	HE28.6.20	540m ²	なし	なし
7	本江東遺跡 211069	散布地 集落	かちめ台40	個人専用 住宅建築	HE28.6.24	70.9m ²	なし	なし
8	高島北遺跡 211067	集落	西宮佐生260-1, 261	個人専用 住宅建築	HE28.6.29	76.2m ²	なし	なし
9	水戸田惣分1遺跡 211063	散布地	水戸田地内 (仮地番12)	は場整備 排水路工事	HE28.6.30	120m ²	なし	古代祭祀器
10	西山東遺跡 211117	賀鉢	太閤山13-15	個人専用 住宅建築	HE28.7.4	99.7m ²	なし	なし
11	水戸田惣分1遺跡 211063	散布地	水戸田柳 馬7單	は場整備 排水路工事	HE28.7.15 - 19	140m ²	なし	古代祭祀器・不明土器
12	八幡東遺跡 211002	散布地	八幡町2-2-27	石碑建立	HE28.8.17	0.9m ²	なし	なし
13	高木・笠置遺跡 211029	散布地 集落	高木115-1, 115-2	個人住宅 自動車修理 工場建設	HE28.8.18	178.1m ²	なし	なし
14	八幡東遺跡 211048	散布地 集落	八幡465-2, 466-2	西宮の籠 整備事業	HE28.8.31	628m ²	なし	なし
15	加茂村遺跡 211068	散布地 集落	三ヶ原2309-1	個人専用 住宅建築	HE28.9.6	88.5m ²	なし	なし
16	松木遺跡 211019	散布地	松木291	個人専用 住宅建築	HE28.9.30	232.8m ²	なし	なし
17	日の宮城跡 211149	散布地 集落 城館	日宮宇寺山14 外17筆	急傾斜地根岸 工事等	HE28.10.26	4000m ²	なし	なし
18	中曾根西遺跡 211066	散布地	松木902, 903	個人専用 住宅建築	HE28.11.8	73.6m ²	なし	なし
19	日の宮城跡 211149	散布地 集落 城館	中太閤山6-46	個人専用 住宅建築	HE28.11.24	77.8m ²	なし	なし
20	高島北遺跡 211067	集落	鏡河原245	個人専用 住宅建築	HE28.11.25	85.3m ²	なし	なし
21	美津方池北遺跡 211050	散布地	中太閤山7-57	個人専用 住宅建築	HE28.11.28	70.1m ²	なし	なし
22	作道遺跡 211030	東落	作道字西代1967-5 外6筆	個人専用 住宅建築	HE28.12.12	101.0m ²	なし	なし
23	本江東遺跡 211050	散布地 集落	かちめ台40	個人専用 住宅建築	HE28.12.20	93.4m ²	なし	なし
24	高島北遺跡 211067	集落	西宮佐生2-82, 2-83	個人専用 住宅建築	HE29.1.13	67.1m ²	なし	なし
25	本江東遺跡 211050	散布地 集落	かちめ台37	個人専用 住宅建築	HE29.1.18	52.4m ²	なし	なし
26	青ノ秋庭遺跡 211015	散布地	青光寺16-8	個人専用 住宅建築	HE29.3.27	58.5m ²	なし	なし
計			17遺跡26件	調査対象面積	25391m ²			

第2表 平成28年度埋蔵文化財工事立会調査一覧



*地図中①～⑩の箇所番号は、第2表及び次頁の調査番号に対応

第4図 平成28年度工事立会調査実施箇所位置図

1. 水戸田地区は場整備事業に伴う工事立会調査

水戸田地区では、平成24~30年度までの7か年計画で県営は場整備事業が実施されている。射水市教育委員会では、事業計画地内に所在する埋蔵文化財の保護のため、平成23年度に事業計画地全城の約60haを対象に分布調査を実施し、平成24~26年度にかけて約28haを対象に試掘調査を実施した。

これと並行して、保護盛土による埋蔵文化財の保存を基本に既存水路拡幅等の狭小工事区域での工事立会調査等、事業計画との埋蔵文化財保護との調整を図っており、平成28年度には、水戸田惣分I遺跡・水戸田前野遺跡範囲内の水路敷設工事の際に工事立会調査を実施し、遺構・遺物の有無を確認した。



第5図 工事立会調査対象地及び周辺の遺跡

①水戸田惣分I遺跡 ②水戸田前野遺跡 ③水戸田遺跡 ④水戸田惣分II遺跡 ⑤生源寺II遺跡 ⑥水戸田神明堂遺跡 ⑦生源寺III遺跡 ⑧市ノ井東遺跡 ⑨本田畠遺跡 ⑩本田宮田遺跡 ⑪織田遺跡 ⑫大白北遺跡 ⑬下条新遺跡 ⑭二の井IV遺跡

(1) 水戸田前野遺跡（第4図⑥、図版14）

既設排水路撤去工事の際に、現地において工事立会調査を実施した。

本遺跡では、平成25年度実施の試掘調査において、北側に位置する21・22Tの耕土直下で古代の遺構・遺物を確認しているが、今回の調査では、遺構・遺物は認められなかった。



(2) 水戸田惣分I遺跡

（第4図⑨、⑪、第6図、図版14）

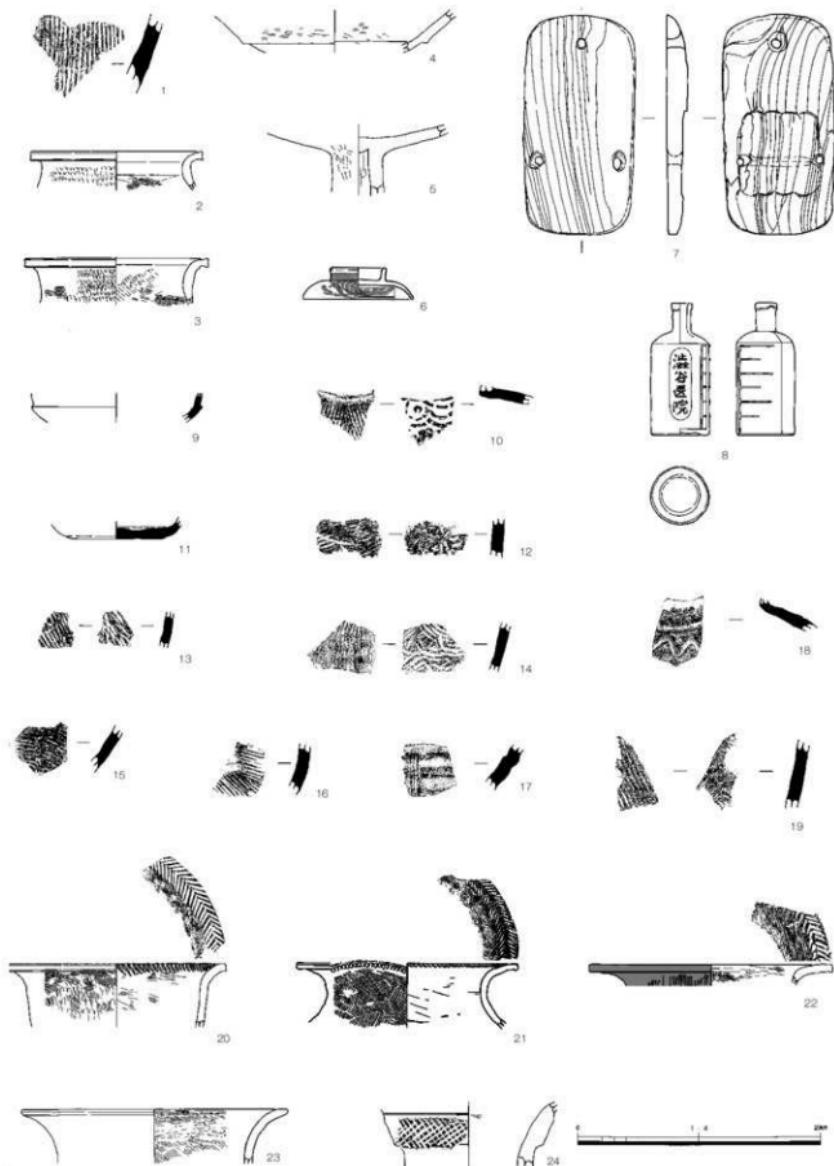
既設排水路の撤去及び新設水路敷設工事の際に、現地において工事立会調査を実施した。

本遺跡では、平成25年度実施の試掘調査において、13~16Tを中心古代の遺構・遺物を確認している。

また、平成27年度実施の工事立会調査では、古代須恵器・中世珠洲・ガラス丸玉が出土している。

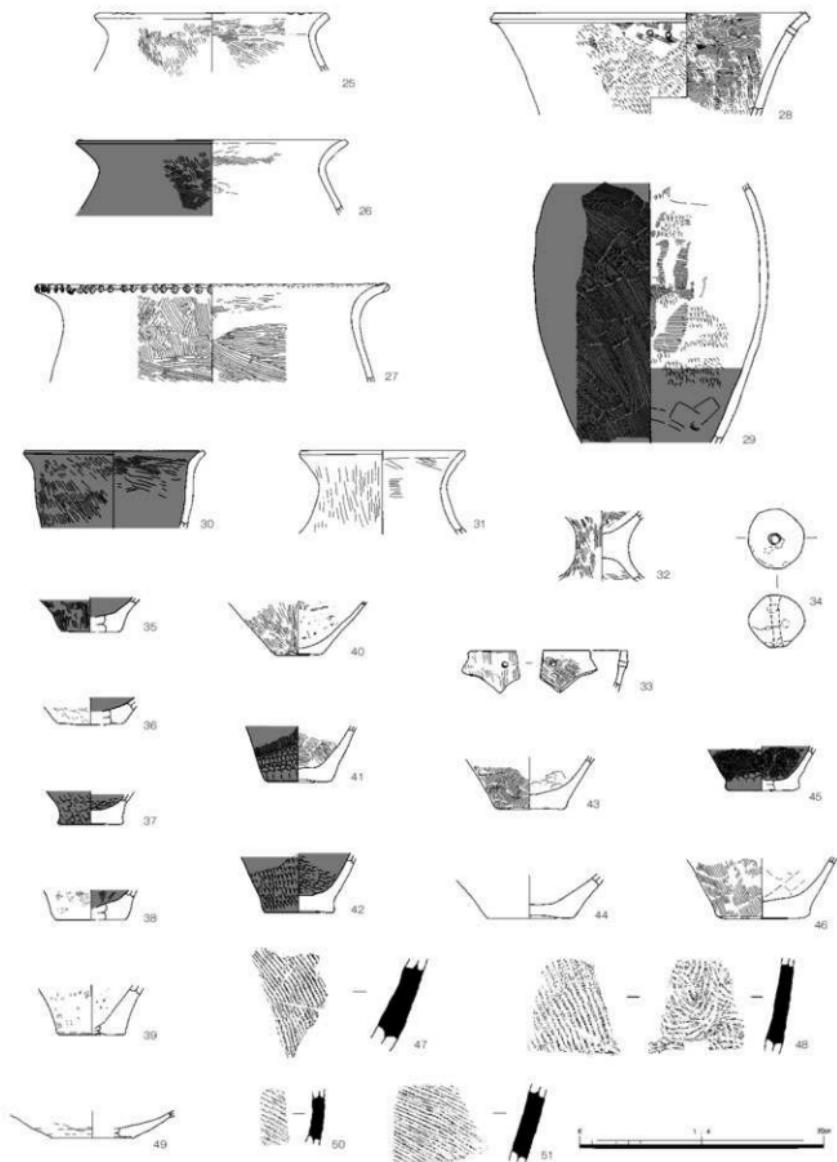
今回の調査では、遺構の広がりは確認できなかったが、水田耕土及び地山上面に堆積する黒色シルト層から、古代須恵器・中世珠洲が出土した。





第6図 遺物実測図①

[小杉焼高煙窯跡 (1) 小杉焼旧仁助屋敷釜 (2~8) 五歩一遺跡 (9・10) 水戸田惣分I遺跡 (11~19) 松木遺跡 (20~24)] (1/4)



第7図 遺物実測図② [松木遺跡 (25~46) 戸破神川遺跡 (47~51)] (1/4)

図版	No.	出土地区	種類	器種	口径(cm)	器高(cm)	底径(cm)	備考	残存量
第6図	1	1 T	珠洲	甕				小杉焼高烟窯跡	破片
	2	2 T	弥生土器	甕	14.0			小杉焼旧仁助屋敷窯	口11/4
	3	2 T	弥生土器	甕	14.9			小杉焼旧仁助屋敷窯	口11/8
	4	1 T	弥生土器	高环				小杉焼旧仁助屋敷窯 外面赤彩痕	破片
	5	2 T	弥生土器	高环				小杉焼旧仁助屋敷窯	
	6	1 T	近代磁器	碗蓋	4.2	2.5	9.0	小杉焼旧仁助屋敷窯 外面菊花文繪付	ほぼ完存
	7	1 T	木製品	下駄	(長辺)	(短辺)	(厚み)	小杉焼旧仁助屋敷窯	ほぼ完存 歴欠損
	8	1 T	ガラス製品	瓶	18.0	9.1	1.7	小杉焼旧仁助屋敷窯 「渋谷医院」銘	ほぼ完存
	9	2 T	須恵器	环?		1.4	10.8	五歩一遺跡	体1/16
	10	1 T	須恵器	壺				五歩一遺跡 青海波文	破片
	11	工事立会	須恵器	壺				8.1 水戸田慧分I 遺跡	底1/3
	12	工事立会	須恵器	壺				水戸田慧分I 遺跡 青海波文 梶成不良	破片
	13	工事立会	須恵器	壺				水戸田慧分I 遺跡 青海波文	破片
	14	工事立会	須恵器	壺				水戸田慧分I 遺跡 青海波文	破片
	15	工事立会	須恵器	壺				水戸田慧分I 遺跡	破片
	16	工事立会	須恵器	壺				水戸田慧分I 遺跡	破片
	17	工事立会	須恵器	壺				水戸田慧分I 遺跡	破片
	18	工事立会	須恵器	壺				水戸田慧分I 遺跡 波状文	破片
	19	工事立会	須恵器	壺				水戸田慧分I 遺跡 青海波文	破片
	20	2 T	弥生土器	甕	17.8			松木遺跡 内面：羽状文	口11/6
	21	2 T	弥生土器	甕	18.0			松木遺跡 内面：羽状文 外面：キザミ	口11/8
	22	2 T	弥生土器	甕	19.0			松木遺跡 内面：羽状文 外面：キザミ・縦付着	口11/10
	23	2 T	弥生土器	甕	21.6			松木遺跡	口11/8
	24	2 T	弥生土器	甕	14.2			松木遺跡 貼付帯上格子状キザミ	破片
第7図	25	2 T	弥生土器	甕	18.6			松木遺跡 排泄押出による小波状口縁(部分)	口11/6
	26	2 T	弥生土器	甕	21.5			松木遺跡 外面：煤付着	口11/8
	27	2 T	弥生土器	甕	28.0			松木遺跡 外面：口縁下端部キザミ	口11/6
	28	2 T	弥生土器	甕	25.2			松木遺跡 2孔一对の穿孔	口11/6
	29	2 T	弥生土器	甕	21.6			松木遺跡 内外面：煤付着	体1/8
	30	2 T	弥生土器	甕	14.4			松木遺跡 内外面：煤付着	口・体1/8
	31	2 T	弥生土器	甕	13.3			松木遺跡 内外面：煤付着	口11/6
	32	2 T	弥生土器	台付鉢				松木遺跡 内外面：煤付着	
	33	2 T	弥生土器	鉢				松木遺跡	破片
	34	2 T	弥生土器	土器	(径)				完存
	35	2 T	弥生土器	甕			4.5	5.1 松木遺跡 内外面：煤付着	底1/4
	36	2 T	弥生土器	甕				5.3 松木遺跡 内外面：煤付着	底1/4
	37	2 T	弥生土器	甕				5.5 松木遺跡 内外面：煤付着	底完存
	38	2 T	弥生土器	甕				5.3 松木遺跡 内外面：煤付着	底1/8
	39	2 T	弥生土器	甕				3.8 松木遺跡 外面：煤付着	底1/2
	40	2 T	弥生土器	甕				5.4 松木遺跡 外面：煤付着	底1/2
	41	2 T	弥生土器	甕				5.7 松木遺跡 外面：煤付着	底完存
	42	2 T	弥生土器	甕				5.7 松木遺跡 内外面：煤付着	底完存
	43	2 T	弥生土器	甕				7.0 松木遺跡	底完存
	44	2 T	弥生土器	甕				6.0 松木遺跡 内外面：煤付着	底1/2
	45	2 T	弥生土器	甕				7.2 松木遺跡 内外面：煤付着	底2/3
	46	2 T	弥生土器	甕				松木遺跡	底1/2
	47	6 T	珠洲	甕(高)				戸破神川遺跡	破片
	48	6 T	須恵器	甕(高)				6.3 戸破神川遺跡 内面：青海波文	破片
	49	7 T	越中瀬戸	皿				戸破神川遺跡 内外面：鉄輪	底1/8
	50	6 T	珠洲	甕(高)				戸破神川遺跡	破片
	51	6 T	珠洲	甕(高)				戸破神川遺跡	破片

第3表 出土遺物観察表

大江西遺跡・今井西遺跡 試掘調査 図版1

1. 大江西遺跡
2 T 土層断面（南から）



2. 今井西遺跡
1 T 土層断面（西から）



3. 今井西遺跡
3 T 遺構検出状況
(西から)



図版2 源田遺跡・小杉焼高畠窯跡 試掘調査



1. 源田遺跡
2 T 遺構検出状況
(西から)



2. 小杉焼高畠窯跡
1 T 全景 (西から)



3. 小杉焼高畠窯跡
2 T 遺構検出状況
(東から)

小杉焼旧仁助屋敷窯 試掘調査 図版3

1. 小杉焼旧仁助屋敷窯
1 T全景（東から）



2. 小杉焼旧仁助屋敷窯
1 T遺構検出状況
(北から)



3. 小杉焼旧仁助屋敷窯
出土遺物
弥生土器
近代磁器
下駄
ガラス瓶



図版4 背戸狭間遺跡・五歩一遺跡 試掘調査



1. 背戸狭間遺跡
3 T 全景
(南から)



2. 五歩一遺跡
3 T 遺構検出状況
(西から)



3. 五歩一遺跡
出土遺物
須恵器
土師器

1. 松木遺跡
1 T 全景（東から）



2. 松木遺跡
1 T 土層断面（北から）

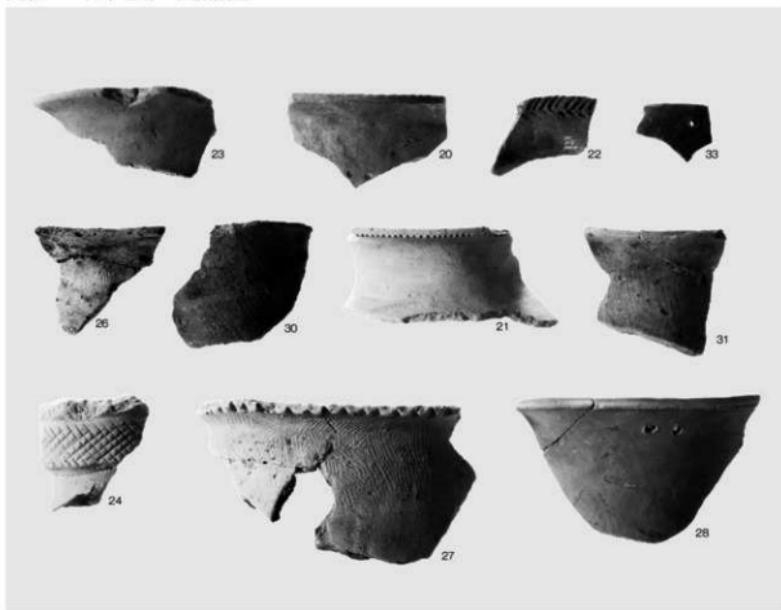


3. 松木遺跡
3 T 全景（東から）

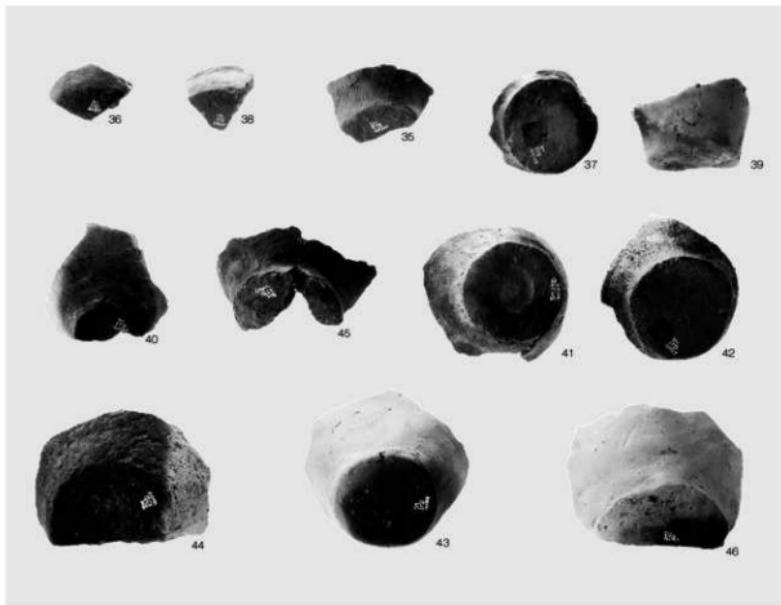


図版6 松木遺跡 試掘調査

1. 松木遺跡
出土遺物
弥生土器



2. 松木遺跡
出土遺物
弥生土器



中山北B遺跡 試掘調査 図版7

1. 中山北B遺跡 (9)
1T全景 (南から)



2. 中山北B遺跡 (10)
6T全景 (南から)



3. 中山北B遺跡 (11)
8T土層断面 (東から)



図版8 寺塚原西遺跡・金屋畠遺跡・中山北B遺跡 試掘調査



1. 寺塚原西遺跡
1 T 全景（南から）



2. 金屋畠遺跡
1 T 土層断面（東から）



3. 中山北B遺跡
12 T 全景（西から）

背戸狭間遺跡・針原東遺跡 試掘調査 図版9

1. 背戸狭間遺跡
2 T 土層断面（北から）



2. 針原東遺跡
1 T 全景（西から）



3. 針原東遺跡
6 T 土層断面（北から）



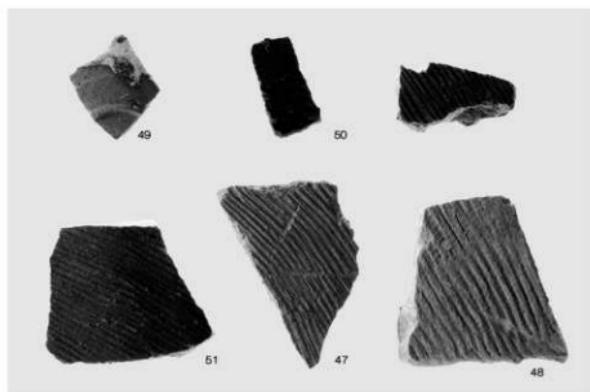
図版10 戸破神川遺跡 試掘調査



1. 戸破神川遺跡
6 T 遺構検出状況
(東から)



2. 戸破神川遺跡
7 T 全景 (南から)



3. 戸破神川遺跡
出土遺物
須恵器
珠洲焼

小杉伊勢領遺跡・上野東Ⅱ遺跡 試掘調査 図版11

1. 小杉伊勢領遺跡
1 T 遺構検出状況
(南から)



2. 小杉伊勢領遺跡
2 T 全景 (北から)



3. 上野東Ⅱ遺跡
1 T 遺構検出状況
(南から)



図版12 上野東Ⅱ遺跡・中山北B遺跡・背戸狭間遺跡 試掘調査



1. 上野東Ⅱ遺跡
トレンチ埋戻し状況
(北から)



2. 中山北B遺跡(20)
13T全景 (北から)



3. 背戸狭間遺跡(21)
3T全景 (西から)

背戸狭間遺跡・二の井Ⅲ遺跡 試掘調査 図版13

1. 背戸狭間遺跡
5 T全景（北から）



2. 二の井Ⅲ遺跡
2 T遺構検出状況
(北東から)



3. 二の井Ⅲ遺跡
2 T遺構検出状況
(北から)



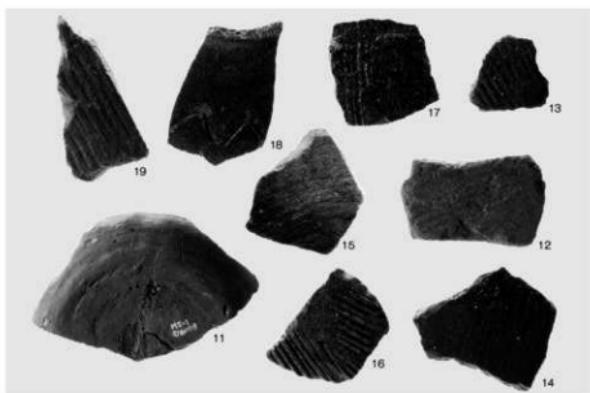
図版14 水戸田地区 工事立会調査



1. 水戸田前野遺跡
調査状況（東から）



2. 水戸田惣分Ⅰ遺跡
調査状況（西から）



3. 水戸田惣分Ⅰ遺跡
出土遺物
須恵器
土師器

報告書抄録

ふりがな 書名	いみずしないいせきはくつちょうさほうこくじゅう 射水市内遺跡発掘調査報告10						
副書名	平成28年度射水市内遺跡発掘調査						
編著者名	金三津英則						
編集機関	射水市教育委員会						
所在地	〒939-0294 富山県射水市新聞発410番地1 TEL 0766-51-6637						
発行年月日	西暦2018年3月9日						
ふりがな 主な所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯	東經	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
こすのりやまとにすけやしきま 小杉焼旧仁助屋敷窯	いみずしりほり 射水市戸破	211 357	36 45 15	137 05 13	20160526	32.4	個人専用住宅建築
ごふいちじゆきま 五歩一遺跡	いみずしりほりとう 射水市橋下条	211 155	36 45 15	137 05 13	20160610	77	病院建設
まつのきいせき 松木遺跡	いみずしりほりとう 射水市松木	211 019	36 45 15	137 05 13	20160707	47.3	個人専用住宅建築
ひばりかみかわいせき 戸破神川遺跡	いみずしりほり 射水市戸破	211 354	36 45 15	137 05 13	20161024 ～ 20161025	159	宅地造成
みとだそうちいわいせき 戸戸田惣分I遺跡	いみずしみとだ 射水市戸戸田	211 463	36 45 15	137 05 13	20160630 ～ 20160719	260	は場整備用排水工事
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項		
こすのりやまとにすけやしきま 小杉焼旧仁助屋敷窯	窯	弥生・近代	近世溝・近代溝	弥生土器・近代磁器 ガラス製薬瓶・下駄			
ごふいちじゆきま 五歩一遺跡	散布地	古代	不明溝	古代須恵器・不明土師器			
まつのきいせき 松木遺跡	散布地	弥生	弥生溝	弥生土器			
ひばりかみかわいせき 戸破神川遺跡	散布地	古代・中世	不明溝・不明土坑	古代須恵器・古代土師器 中世珠洲・中世土師器 近世越中瀬戸			
みとだそうちいわいせき 戸戸田惣分I遺跡	散布地	古代	なし	古代須恵器・不明土師器			
要約							

* その他の試掘調査・工事立会調査の抄録は第1・2表を参照下さい。

射水市内遺跡発掘調査報告10

- 平成28年度射水市内遺跡発掘調査 -

2018(平成30)年3月9日 発行

編集・発行 射水市教育委員会

〒939-0294

富山県射水市新開発410番地1

TEL0766-51-6637

印 刷 株式会社タニグチ印刷
